

< 理 >科 学習シラバス

科 目	物理基礎	学年・類型	2年生Ⅱ型	単位数	3	教科書	新編 物理基礎 (東京書籍)
学習の到達目標		日常生活野中での物理現象、または実験の過程を観察して、それから科学的に考察する方法を導き、探求的な態度と科学的な創造力を養う。					
評価の観点	A 関心・意欲・態度	B 思考・判断・表現	C 観察/実験の技能	D 知識・理解			
評価の内容	自然科学的な事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究するとともに、科学的態度を身に付けている。	自然科学的な事物・現象の中に問題を見出し、観察、実験などを行うとともに、事象を実証的、論理的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	科学的な事物・現象に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録・整理している。	観察、実験などを通して地学的な事物・現象に関する基本的な概念や原理・法則について理解し、知識を身に付けている。			
評価の方法	・学習活動への参加姿勢や態度 ・予習や復習、課題への取り組み状況 ・ノート、プリント類	・発問への回答・発表 ・実験プリントや視聴プリントへの的確な記述、考察・感想 ・ノート、プリント類	・実験への積極的な参加 ・実験操作や結果をまとめる手法	・小テスト、定期考査 ・ノート、プリント類			
学期	月	単元名・小単元名	学 習 の 指 導 内 容	評 価 の 観 点			
				A	B	C	D
1 学 期	4	1編 物体の運動とエネルギー 1章 直線運動の世界	<ul style="list-style-type: none"> ・速さと速度 ・等速直線運動 ・等速直線運動 ・合成速度と相対速度 ・加速度 ・等加速度直線運動 問題演習	○	○		○
	5	2章 力と運動の法則	<ul style="list-style-type: none"> ・力のつりあい ・力の合成と分解 	○	○		
	6		<ul style="list-style-type: none"> ・運動の3法則 ・力と質量と加速度の関係 	○		○	○
	7		<ul style="list-style-type: none"> ・物体にはたらく重力 ・放物運動 問題演習		○		○
2 学 期	8・9	3章 日常に潜む力	<ul style="list-style-type: none"> ・摩擦力 ・液体や気体から受ける力 ・抵抗のある運動 問題演習	○	○	○	
	10	4章 仕事とエネルギー	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事と仕事率 ・位置エネルギー ・運動エネルギー ・力学的エネルギーの保存 ・いろいろな運動とエネルギー 問題演習	○ ○	○	○	○
	11	2編 さまざまな物理現象とエネルギー 1章 熱	<ul style="list-style-type: none"> ・熱と温度 ・物質の三態 ・熱の移動と保存 	○		○	○
	12		<ul style="list-style-type: none"> ・熱と仕事 問題演習		○		
3 学 期	1	2章 波	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな波 ・波の伝わり方 ・波を表す ・波の重ねあわせ ・波の反射と定常波 ・音波 ・気柱と弦の振動 問題演習	○	○	○	○
	2	3章 電気	<ul style="list-style-type: none"> ・電流と電気抵抗 ・電力と電力量 ・電流がつくる磁界 ・モーターと発電機のしくみ 問題演習	○	○	○	○
	3		課題研究			○	
学習のポイント		教科書の内容を予習しておく。 授業中の説明や板書を随時ノートに書き写し、理解できなければ質問をする。 全ての活動に真剣に、意欲的に取り組む。					